

◆クラブテーマ◆

「八重山の未来へ奉仕しよう」

会長：黒島 剛 副会長：大浜 勇人 幹事：吉田 貴紀 副幹事：松田 新一郎

公共イメージ委員長：山下 暢 SAA・出席委員長：玉城 力

クラブキャッチコピー：島のリズムで伝える平和と奉仕のくくる(心)

今月のロータリーレート 1\$¥111

島素材の産物

～島の素材を活かす知恵と技～

先人から伝わる島の工芸品や生活の中で培われてきた民具や玩具、生活用品あるいは食材などには、島の身近な自然素材が有効に使われてきました。その素材が持つ特性を活かした知恵や技術には驚くべきものも沢山あります。また、現代の技術を使って新しい視点から素材を見直すことで、生活を豊かにするモノも数多く生まれています。本年度は、身近にある島の自然素材をテーマに、その魅力を創意工夫により引き出した『島素材の産物』をご紹介します。本企画が日頃見慣れた「足元にある自然」を再認識する機会になればと思います。



SERVE TO
CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊にするために

2021-22年度RIテーマ

RI会長：シェカール・メータ

地区ガバナー：若林 英博氏

「世界で、日本で、地域で良いことをしよう」

☆大きな目標と5項目☆

1. 新型コロナウイルスで困っている人々を支援しよう
2. ポリオ根絶に向けて頑張ろう
3. 元気なクラブになろう
4. 会員増強・クラブ拡大をする覚悟をもとう
5. ロータリーの公共イメージをアップさせよう

7月のプログラム 7/7(水)会長バッチ引継ぎ式並びに入会式 7/14(水)松島寛行ガバナー補佐訪問 7/21(水)休会 7/28(水)クラブ協議会

例会日 水曜日 12:30～13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
TEL/FAX(0980)83-2917
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

☆会員総数：45名 出席義務会員：44名

☆出席人数：28名 欠席人数：16名 出席率：63.63%

＜司会進行：西表 浩司＞

開会挨拶：米盛博和氏：森田会長は強運の持ち主で見事、着岸致しました。森田会長、東上里幹事、一年間素晴らしいご活躍でした。お疲れ様でした。そして黒島丸も強運の持ち主だと思います。7/7(水)は黒島丸が出港いたします。一年間、頑張ってもらいたいと思います。

乾杯ご発声：大濱達也氏：皆さんこんにちは。乾杯の前にご報告ですが、去った一月前の5/14に第10代石垣市商工会の会長を引き受ける羽目になりました。いろんな方から電話がありました。特に竹富街商工会の上勢頭さんから逃げるなよ、引き受けるよとかなり高圧的に言われました。それからいろんな方からの電話もあり、これを断ったら私は一生逃げたねと言われるだろうと思ひ引き受けた次第です。能力も無くリーダーシップもないのですが、ロータリアンとして恥じない商工会会長として頑張りますので、これまでの例会に参加しなかったお詫びにさせていただきますので宜しくお願い致します。商工会にはANAの宮脇さん、JTAの玉城さん、いろんな意味でロータリアンの皆さんがいらっしゃるという事は、大変心強い思いであります。どうかこれからはなるべく出席致しますので引き続き宜しくお願いしたいと思います。森田会長、本当にお疲れ様でございました。東上里幹事もお疲れ様でございました。一年間コロナ禍のなかで大変やりづらかったと思いますが、この一年間無事に乗り切って本日の最終日にたどり着けたことを本当に嬉しく思っております。そして私もガバナー月信を拝見致しました。ガバナー月信ではガバナーが南の島の最高の60周年だと、私もこの二人に大きな拍手を送りたいと思います。そして来月の7/7の七夕から始まる運の良い黒島剛さんそして吉田幹事、このロータリークラブを引っ張って行く、ロータリークラブの会長・幹事として精一杯やって頂けたらと思っております。今日、お集まりの皆さん、石垣RCは最高でございます。ぜひ今年の慰労と新年度の黒島丸の出港に向けて皆さんと一緒に乾杯を捧げたいと思いますのでご唱和お願いいたします。ロータリークラブ乾杯！！

2020-21年度 森田安高会長挨拶：皆さんこんにちは。今、60周年のDVDが流れていますが、その節は皆さんにご協力いただきまして、無事に終わる事が出来ました。ありがとうございます。また、実行委員長を務めて頂きました前木さん、副委員長の仁開さん、事務局の南波さん、いろいろ会議を重ねるなかで、いま思い起こせば今日この場で言い表せられない事がたくさんありまして本当にお世話になりました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございます。また、このDVDにも残っておりました池城貞光さんの姿が目に入りまして本当に懐かしく感じます。記録を撮っておいて本当に良かったなというふうにも感じています。ロータリーの会長を受けるに当たって、会長を受ける2,3年前から大浜勇人さんに合うたんに延々と「60周年の会長は森田さんですよ」通りすがりに言われたり、飲み屋でもしょっちゅう言われて、僕の中では逃げてはいましたが、最終的には前木さんや仁開さんにもご相談したなかで「受けな

さい」という話がありまして受ける事になりました。それと直前会長の橋本先生が、地区大会の時でしたか、会長を受ける際に東京の集まりの時に、ちょっと相談がありますとロビーでお話した経緯があります。その時に「分かりました。お受けいたします」と言いました。橋本先生の安堵したニコニコ顔が今でも思い浮かびます。その晩の飲み会のあと、橋本孝来が喜んでホテルに帰っていく姿を見た時は、受けて良かったなというふうに思いましたし、60周年をどうしたら成功裏に終わるかという事を、そこからずっと私の中では、普段プレッシャーを感じない私が少しずつ感じ始めました。その中で委員会を立ち上げいろいろやっていくなかで、本当に委員長の皆さん、会員の皆さんに支えられて成功裏に終わったなと思います。記録に残る、記憶に残る60周年のイベントが出来たと思っていますし、コロナ禍だからという訳ではないんですけども、本当に大変な中、皆さんがそこに出席して頂いたという事も感謝しています。遠くからは飛行機に乗ってきましたし、式典までは出れたけど祝賀会には出れずに嶋村さんは戻られたりといろんな方がいましたけど、でもこれが出来たということが僕にとってロータリーに入って15年目になります。本当に思い出に残ります。今日で私は会長職を降りますが、これからは皆さんと共に石垣RCを盛り上げていく、または支えていくというのを皆さんの前でお誓いして私の挨拶に代えさせていただきますが、最後の最後に、一年間私を支えてくれた東上里幹事ありがとうございます。各委員、会員の皆さん、本当に一年間、無事に終わる事ができて、今、石垣RCの森田丸が着岸した事を報告して、私の会長の最後の挨拶に代えさせていただきます。本当にありがとうございました！

2020-21年度 東上里和広幹事挨拶：皆さんこんにちは。ちょうど一年前、橋本会長年度の時の納会の夜に行った二次会、コロナ禍のなかで、緊急事態宣言も明けて二次会まで行きました。その時の二次会の段取りが私の幹事としての一番最初の仕事、役割のスタートになりました。あれから一年、いろんな事がありましたが、例会では会員の卓話をプログラム委員の皆さんに進行して頂いて、会員の皆さんも卓話が出来たこと、そして2580地区の一発目となるガバナーの公式訪問がオンラインでという事で異例の取組みでガバナーには感激して頂けたと思っています。それと、やはり60周年の事業、いろんなことで大きく成長させて頂いた一年となりました。次年度は黒島会長のもとで会員増強の委員長の立場で微力ですけども石垣RCと地域に少しでも貢献出来るよう頑張っていきたいとおもいます。最後に、森田会長、石垣RC会員の皆さん、アートホテルスタッフの皆さん、本当にお力添えを頂き、一年間ありがとうございました。次年度も頑張っていきますので、どうかよろしく願いいたします。ありがとうございました。

2021-22年度 黒島剛会長挨拶：森田会長、東上里幹事、一年間本当にご苦労様でした。皆さんの一年間はコロナで始まりコロナで終わるという感じになってしまいましたが、思い残しをした顔をしていますが大丈夫ですか。まだまだありますよ。特に皆様におかれましては石垣RCの大イベント60周年を盛大に式典・祝賀会を華やかにさせて頂きまして本当にありがとうございました。

ました。これは偶然で4月30日に出来たというのも本当に運が良かったなど、それ以降またコロナで何も出来なくなって大変な事になったのではないかなと思います。その時に出来たことは非常に良かったなどと感謝しております。私も改めて60周年の映像を見てこんな事したんだなど感じています。7/1 から黒島・吉田コンビで一年間頑張らせて頂きます。どうなるか不安ではありますが、森田会長のやってきた事は今年、いっぱい勉強させて頂きました。私の場合は周年もなく細々とやろうとしているところですが、若林ガバナーがとってもやる気のある方で、これもあれもしてくれと沢山細かいのがあります。7/7 が第1回目の例会となっていますが、その時にきちんとご報告させて頂きたいと思えます。森田会長、東上里幹事、本当に一年間お疲れ様でした。そしてありがとうございました。明日から会長として頑張りますので皆さんよろしくお願ひいたします。

2021-22 年度 吉田貴紀幹事挨拶:皆様こんにちは。森田会長、東上里幹事、一年間大変お疲れ様でございました。また、スムーズに次年度の方に引継ぎをさせて頂きまして本当にありがとうございました。私が、幹事職の話しを頂いた時に、去年のSAAの委員長として、副委員長、委員を決める会議のなかで、次の幹事は森田会長から吉田にやってもらいたというところで話しを頂きました。それから黒島次年度会長に連絡をさせて頂いた時に、吉田君少し時間を調整してくれないかということで、昨年の7月に黒島さんと食事しながら今後の事を話し合い、徐々に現年度に迷惑をかけない形で水面下で準備を進めてきました。時には一緒に与那国島の方に現地視察に行ったり、そういったこともやりつつそれから一年間経っておりますけれども、この一年が早いようで長かった感じもします。明日から幹事職をさせて頂きたくという事で、一度受けたからにはしっかりと会員の皆様が満足して頂けるようなクラブ運営を務めて行きたいと思えます。そして黒島会長を支えながら二人三脚で精一杯頑張らせて参ります。結びとなりますが、ぜひ黒島丸が成功裏に終えるためには会員の皆様のご協力が必要になってくると思えますので、心よりお願ひ申し上げまして次年度幹事としてのご挨拶にかえさせて頂きます。

退会挨拶 宮脇秀至氏:こんにちは。今回、退会する事となりました。昨日ANAの株主総会が行われまして、昨年度は4,046億円の赤字を計上しており、また株主の皆様には無配当という事と、あと皆様には減便をさせて頂いて非常に迷惑をおかけ致しました。心からお詫び申し上げます。弊社のCEOも言っておりますが、今年度は何とか国内線はコロナの以前の水準まで持って行きたいと、国際線につきましては、来年度7割のレベルまで持って行きたいというふうに申しております。来年度は黒字になれるようにと。そういう中で生き残るために経費削減で残念ながらこの会の会費も払えなくなり退会という事になりましたけれども、石垣は国内線も含めて一番収益の見込まれる路線になります。それで経済活動も復活すると思えますので、またこれからも引き続き頑張っていきたいと思えます。この一年間私のような弱小者の人間を暖かく迎え入れて頂きまして本当にありがとうございました。また、ゲストとしての講話などがありました

ら呼んでいただければと思います。またこの会の末永い発展と皆様のご活躍をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

一年を振り返って！前木繁孝氏:ご指名ですのでお話しさせて頂きます。今年度の今日までの森田会長、本当に一年間お疲れ様でございました。東上里幹事も本当に一年間お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。本当にコロナ禍のなか、運営もとってもやりづらかったはずなんですけれども、いろいろ工夫をしながら石垣RCのために運営をキチンとして頂きましたこと、とっても有り難く感じましたし、久しぶりにまた皆さんの顔と顔を合わせられたことに嬉しく感じた次第であります。やはりロータリーは笑顔で直に会って話しをしてこそロータリーなのかなと思った次第です。こんななか、いよいよ今日お二人の卒業式となりますけれども、また明日からは黒島新会長のもと、そして吉田新幹事のもとまた応援をして頂ければと思います。本当にお疲れ様でした。60周年の記念式典・祝賀会に関しましては、実行委員長としてご指名を頂いて役目を果たさせて頂きました。何度も申し上げておりますが、仁開副実行委員長始め、委員の皆さんが本当に一生懸命、自分の役割を考えて組み立てて頂いてしっかりと形が出来上りました。まずは森田会長のどうしても実行したいというその気持ちを何とか形にしたいと思ひまして、私なりにどうすればいいかというふうに考えましたし、まずは実行する為には、何が目的なのか、何が一番大事なのか全てをキチンと整理しないとできないという事で、まずは石垣RCの会員の皆様が先輩方の年々と続いてきたことをしっかりと感じながら素晴らしいこのロータリーをもう一度見つめ直そうという機会というのが一番表にあると思ひました。また、飛行機に乗っていらっしゃる皆様にも、せっかく来て頂くのでしたら喜んで頂きたいという事もありました。そしてもう一つは、やはりロータリーがどんな活動をしているのかという事を地域の方達にも分かって欲しかった。そして60年にもなるんだという事を理解して欲しいということもありまして、この3つをしっかりと実践してほしかったなと思ひます。最終的には、委員の方、会員方、皆さんのやりたいという強い想いが成功裏に導いてくださったのかなと思ひます。先程、黒島新会長もお話しされたように、4/30という日程が紙一重で奇跡だなというふうに思っています。それもやはりこの石垣RCの皆さんの運があったなという事と、みんなが懸念していた私も懸念していた花火の打ち上げ、それを実際にどうしようかという事もあり、でもそれが非常にいい形で医療従事者に向けてという事もありましてし、石垣RCのみんなが石垣市元氣になれという意味も込めまして素晴らしく夜空にあがってこと、涙が出るほど嬉しかったです。皆様と一緒に共有させて頂いた60周年の事業を無事に済ませられたこと本当に嬉しく思ひますし、私も微力ながらもさせて頂きまして後押しをして頂いた仁開副実行委員長、会員の皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

閉会挨拶 宮良榮子氏:皆さんがんじゅーやーさー、こんにちは。森田会長、東上里幹事、一年間本当にご苦労様でした。ありがとうございました。コロナの関係で例会も平常通り出来なかったのですが、その中身は凄く濃くて素晴らしい一年間だったんじ

やないかと思ひます。60周年の森田会長という事で大変プレッシャーもあったと思ひますが、素晴らしい60周年を迎える事が出来ました。50周年の時も大濱達也さんの時だったんですが、日本で大きな災害がありました。その災害でどうしようという事でしたが会長が判断して盛大に終えることが出来ました。今回も、ロータリーはどうして節目、節目にいろいろな事があるんだろうと思ひましたら、やはり神様から試されているんじゃないかと思ひます。今回も60周年、コロナで大変な時に森田会長は大変悩まれたと思ひます。しかしながら60周年をやるという意志、決定、この決めるという事が人生にとって一番大事な事だと思ひます。決めて初めて前に進めるということで森田会長また東上里幹事、実行委員長に前木さん、仁開さんそれと委員の

皆様、ロータリーの良いところは一度決めると皆様が快く協力していただけるというのがロータリーの素晴らしいさだと思ひます。森田会長、心残りはないんじゃないですか、素晴らしい60周年でした。私は80歳になりますので70周年まではちょっと出来ませんが、60周年は私の最後の思い出となることに感謝しております。7/7の第1回例会の会長の黒島剛さん、そして吉田さん、素晴らしい会長・幹事を引き継いで楽しい例会にさせていただければと思ひます。今日は、本来でしたら奥様とか子供達も交えて夜間例会で賑わうところなんだろうが、時期的にこういう事ですので、でも凄くいい会が出来たことと思ひます。皆様に感謝を込めて森田会長、東上里幹事あつぱれー！ありがとうございました。

～例会風景～



花束贈呈



例会最多出席者へ記念品贈呈



森田安高会長・東上里和広幹事 一年間ありがとうございました。

本日のニコニコ

☆森田安高氏:最終例会を迎えることができました！！皆さん～ありがとうございました^^。☆宮良榮子氏:会長、幹事、一年間大変ありがとうございました。感謝！！☆大濱達也氏:森田会長、東上里幹事、1年間お疲れ様でした。☆南波正幸氏:会長、幹事 1年間御苦労様でした。次年度会長、幹事、よろしくお願ひします。☆上原晃子氏:森田会長、東上里幹事 コロナで大変な1年間でしたが無事60周年も終える事が出来、良かったですね。本当にお疲れ様でした。☆前木繁孝氏:森田会長、東上里幹事、一年間本当にお疲れ様でした。☆遠藤正夫氏:森田会長、東上里幹事、1年間お疲れ様でした。☆黒島剛氏:森田会長、東上里幹事、一年間お疲れ様でした。☆大田次男氏:森田会長年度、皆様お疲れ様でした。☆今西敦之氏:森田丸、無事、着岸に乾杯！理事・役員の方々、一年間ご苦労様でした。☆吉田貴紀氏:森田会長、東上里幹事、1年間お疲れ様でした。☆山下暢氏:森田会長、東上里幹事、一年間お疲れ様でした。橋本先生、土日もワクチン接種でのご勤務ありがとうございます。☆新垣精二氏:旧年度お疲れ様でした。新年度宜しくお願ひします。☆宮脇秀至氏:今日で退会致します。森田会長の下で一年間活動できて楽しかったです。皆様ありがとうございました。

◆BOX ¥20,000(累計 ¥237,418) ◆コイン ¥2,006(累計 ¥64,139) 合計 ¥301,557



櫻井 浩一 氏 5日(月)

松林 豊 氏 25日(日)

